

「全鍍連」 2023年 11月号 悠々自適

全鍍連 顧問 清川 忠 (清川メッキ工業(株) 代表取締役会長)

「めっき屋でござる」～創業当時を振り返り～



皆様今日は。ご無沙汰しております。最近全鍍連の会議にあまり出席しておりませんので、懐かしく思っております。ところでよく言われることは「清川さん若くして起業し、無い物尽くして始めた仕事。小さな中古の工場で始めたと聞いている。大変苦勞もあつたでしょう。」とよく言われる。今思えば苦勞と思つたことはない。必死であつた。機械は大阪のめっき会社で修行していた時の社長さんや工場長さんをお願いして中古で揃えたのであつた。MG 発電機やベルトローの発電機、重油用バーナー、モーターに至るまで中古であつた。発電器類は清川歴史館に展示されている。

お客様を訪問し、「今日何かめっきするものはありますか。」と言うと「今日は何もありません。」で3分で終わってしまう。それでは営業にはならない。お客様に興味を持ってもらう為、得意分野の草花の話や樹木の話、野菜作り、家庭菜園などの話をするとお客様の方から「清川さん、何でも知っているね。」と言われ喜ばれたものであつた。子供の頃から大好きだった電気工作の真空管ラジオなどを組み立てていた。これも商売を始めて役に立つたのであつた。雑談の中でお客様より「うちのラジオちょっと具合が悪いのでみてくれるか。」と言われ、修理をしてさしあげた事もありました。そうこうしているうちに少しずつ私に興味を持っていただいたのであろう。お客様より「この製品いっぺんめっきしてみるか。」と言われ仕事に繋がっていった。あるお客様は私が訪問すると窓に映る私を見て隠れてしまう人もおられた。あまりにもしつこく来るので困つたのであろう。それにもめげず毎日通いつけたのであつた。そうしているうちに段々お客様も増えてきたのであつた。創業時の思い出話である。今年で創業60周年を迎えることができました。家内と2人で始めた会社。現在社員数350名あまり12年前に社長を引退し今は会長として毎日出勤している。福祉活動や会議などに出席し、新聞5社に目を通し、気になる記事はファイルをする。経済誌などにも目を通す。時間が空いている時などは執筆活動、めっき屋でござる、忠ちゃん奮闘記を5冊出版。その他忠ちゃんの料理教室、料理本合わせて6冊出版している。只今7冊目を挿絵なども折り込みながら執筆活動中。友人と旅行会を作り国内又は海外旅行などに夫婦で参加し(参加者平均年齢80歳以上)楽しんでいる。まだ83歳、まだまだこれから。毎日好奇心を持って過ごしています。